

平成21年2月9日

各位

日本中央競馬会

日本中央競馬会入厩要件の一部変更について（平成21年4月1日付）

平素から本会の衛生対策および防疫業務にご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、一昨年8月に発生した馬インフルエンザは、関係者の皆様方のご尽力により現在のところ沈静化しておりますが、防疫体制のより一層の強化を図るべく、馬インフルエンザ予防接種に係る入厩要件を下記のとおり変更することといたしました。主な変更点として、本会施設内における再流行を未然に防ぐためには、入厩馬が十分な免疫力を保有している必要があるとの観点から、入厩前2週間から7ヶ月の期間に補強接種が実施されていることを新たな条件といたしました。

主旨をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

記

馬インフルエンザ予防接種入厩要件

1. 新入厩馬（本会施設に初めて入厩する馬）は以下の条件を満たしておくこと
 - 1) 基礎免疫として2週間以上2ヶ月以内の間隔で2回接種が実施されていること。
 - 内国産馬は、1歳時の春期に実施するのが望ましい。
 - 外国産馬は、輸入後速やかに実施するのが望ましい。
 - 2) 基礎免疫完了後4週間以上7ヶ月以内に補強接種（初回補強接種）が実施されていること。その後すべての補強接種は1年を越えない間隔で実施されていること。
 - 7ヶ月以内の間隔で春期と秋期に実施するのが望ましい。
 - 3) 入厩前2週間から7ヶ月の期間に補強接種が実施されていること。

ただし、初回補強接種が適切に実施されていない馬又は補強接種間隔が1年を越えた馬については、再度基礎免疫を実施し2週間以上経過していること。

2. 再入厩馬（新入厩馬以外の馬；再登録馬を含む）は以下の条件を満たしておくこと
 - 1) 前回の入厩以降、すべての補強接種は1年を越えない間隔で実施されていること。
 - 7ヶ月以内の間隔で春期と秋期に実施するのが望ましい。
 - 2) 入厩前2週間から7ヶ月の期間に補強接種が実施されていること。

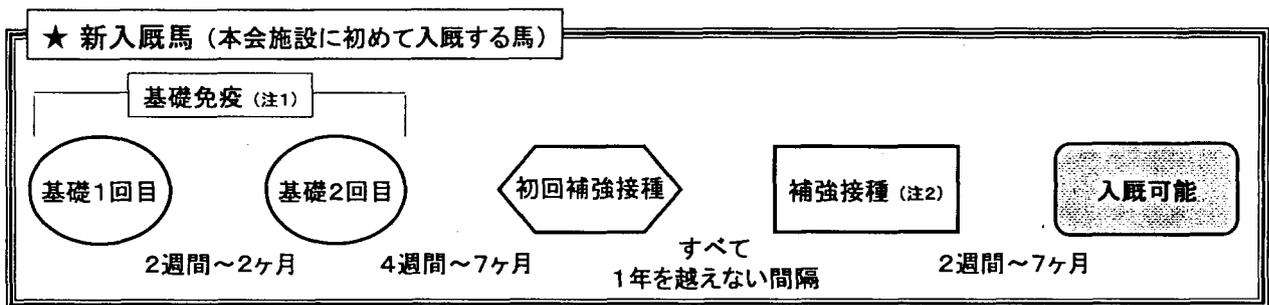
ただし、補強接種間隔が1年を越えた馬については、再度基礎免疫を実施し2週間以上経過していること。

日本中央競馬会 馬インフルエンザ予防接種入厩要件

本会施設に入厩する馬は、下記プログラムに基づいた馬インフルエンザ予防接種証明が必要です。

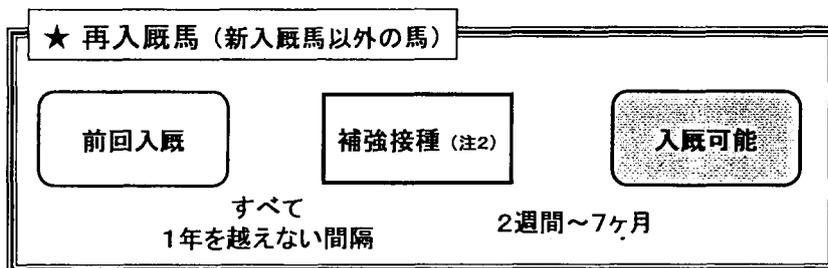
【 新入厩馬（本会施設に初めて入厩する馬）】

- ① 基礎免疫として2週間以上2ヶ月以内の間隔で2回接種されていること。
- ② 基礎免疫完了後4週間以上7ヶ月以内に初回補強接種されていること。
その後のすべての補強接種は1年を越えない間隔で接種されていること。
- ③ 入厩前2週間から7ヶ月の期間に補強接種が実施されていること。



【 再入厩馬（新入厩馬以外の馬）】

- ① 前回の入厩以降、すべての補強接種は1年を越えない間隔で接種されていること。
- ② 入厩前2週間から7ヶ月の期間に補強接種が実施されていること。

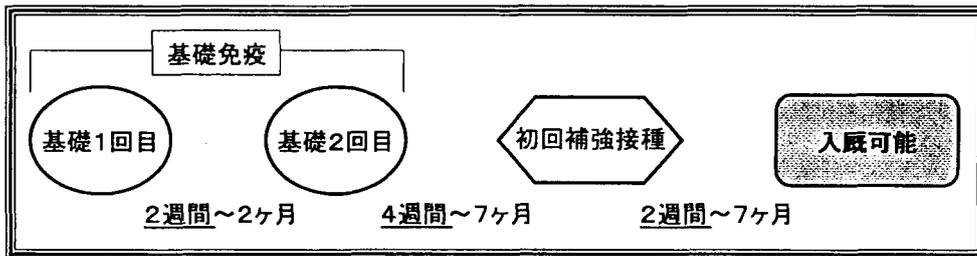
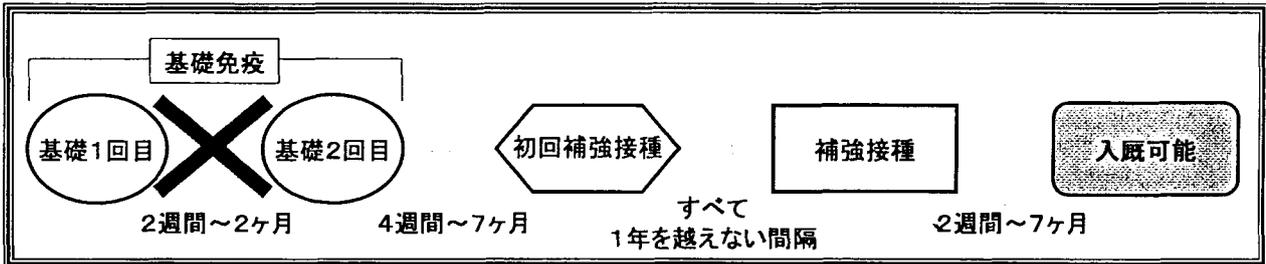


(注1) 内国産馬の基礎免疫は1歳時の春期に、外国産馬の基礎免疫は輸入後速やかに実施するのが理想的です。

(注2) 軽種馬防疫協議会から半年に1回(春季と秋季)の補強接種が推奨されています。長くても7ヶ月以内の間隔での接種を励行してください。

ただし、馬インフルエンザ予防接種に不備がある馬は、以下の条件を満たす必要があります。

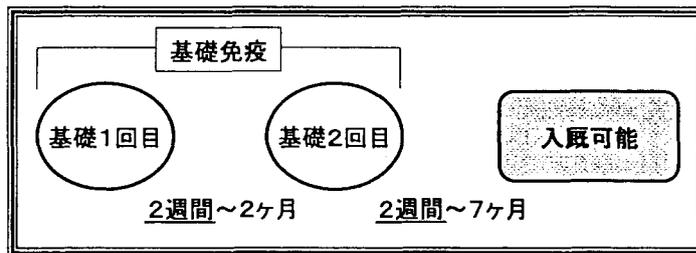
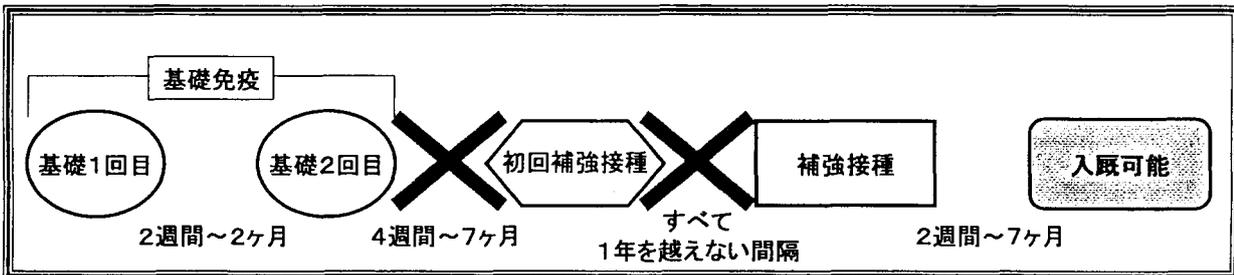
(例 1) 基礎免疫が適切に実施されていない場合



基礎免疫と初回補強接種を実施し、2週間以上経過すれば入既可能となります。

(入既までには最短でも8週間を要します。)

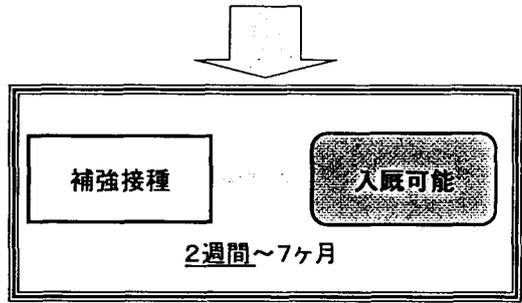
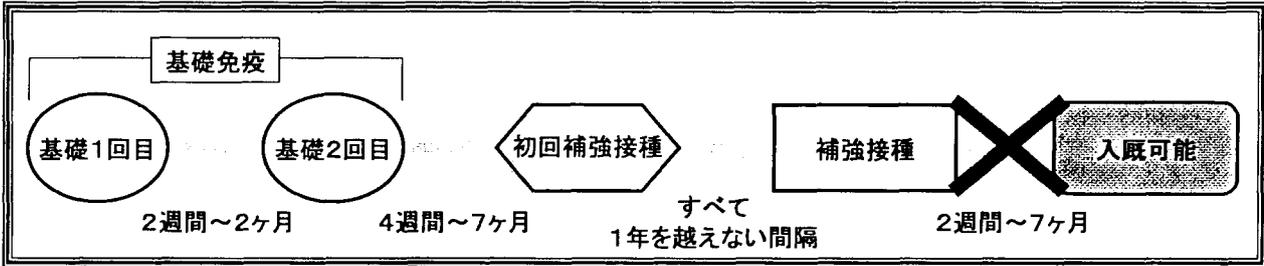
(例 2) 初回補強接種またはそれ以降の補強接種が適切に実施されていない場合



再度基礎免疫を実施し、2週間以上経過すれば入既可能となります。

(入既までには最短でも4週間を要します。)

(例 3) 入厩前2週間から7ヶ月の期間に補強接種が実施されていない場合



補強接種を実施し、2週間以上経過すれば入厩可能となります。

【 接種状況と入厩可否 】

接種状況				入厩可否
基礎免疫	初回補強接種	補強接種	入厩前の補強接種	
2週間～2ヶ月	4週間～7ヶ月	1年を越えない間隔	2週間～7ヶ月	
○	○	○	○	O.K.
		○	×	× (注3)
	×	×	×	×
×	×	×	×	× (注5)

(注3) : 補強接種を実施し、2週間以上経過すれば入厩できます(例 3)。

(注4) : 再度基礎免疫を実施し、2週間以上経過すれば入厩できます(例 2)。

(注5) : 基礎免疫と初回補強接種を実施し、2週間以上経過すれば入厩できます(例 1)。